

令和6年5月30日

社会福祉法人博医会令和5年度事業概況報告書

I. 施設の概要

1. 開設年月日  
 平成5年4月1日 白鳥の里  
 平成28年8月1日 小新しらとりの家  
 平成31年4月1日 みのりこどもえん
2. 敷地面積  
 4,537.00 m<sup>2</sup> 白鳥の里  
 1,555.45 m<sup>2</sup> 小新しらとりの家  
 1,983.00 m<sup>2</sup> みのりこどもえん  
 991.48 m<sup>2</sup> みのりこどもえん駐車場
3. 建物面積  
 3,663.00 m<sup>2</sup> 白鳥の里  
 441.30 m<sup>2</sup> 小新しらとりの家  
 1,028.16 m<sup>2</sup> みのりこどもえん
4. 事業  
 ・特別養護老人ホーム（定員80人） ・短期入所生活介護（定員20人）  
 ・老人デイサービスセンター（定員28人） ・居宅介護支援（職員数3人）  
 ・小規模多機能型居宅介護（登録定員29人） ・認定こども園（定員105人）

5. 職員の配置（令和6年3月31日現在）

	特養	短期入所	通所	居宅介護支援	小規模多機能	認定こども園	計	令和6.3.31実人数計
施設長(園長)	1					1	2	2
事務長	1						1	1
生活相談員	1(下記兼務)	1	2				4	4
支援専門員	1(上記兼務)			3			4	3
小規模管理者					1		1	1
計画作成担当者					1		1	1
介護職員	36	6(※1)	8		11	1	62(※1)	56
看護職員	8	1	2		1(※1)		12(※1)	11
機能訓練指導員	2						2	2
歯科衛生士	1						1	1
管理栄養士	1	1(※1)	1(※1)		1(※1)	2	6(※1)	3
調理師						2	2	2
運転介助員			1			2	3	3
事務員	3					2	5	5
宿日直員	1[4]						1[4]	1[4]
清掃員	5						5	5
保育士(補助)						21(6)	21(6)	21(6)
計	61[4]	9	14	3	15	31(6)	133[4](6)	122[4](6)

(※1) 特養と兼務 [ ]内は委託職員および派遣職員の配置を示す

## (参 考) 配置基準

特養（短期入所含む）・・・相談員：1人以上、支援専門員（特養のみ）：1人以上、介護・看護職員：定員100人に対し、34人以上、機能訓練指導員：1人以上  
デイサービス・・・相談員：1人以上、看護職員：1人以上、介護職員：定員28名に対し4人以上、機能訓練指導員：専従で1人以上  
小規模多機能・・・管理者及び計画作成担当者：1人以上（兼務可能）、介護・看護職員：通い18人に対し6人以上、訪問職員：1人以上  
認定こども園・・・0歳児定員9名に対し3人、1歳児定員9名に対し3人、2歳児定員12名に対し2人、3歳児定員25名に対し3人、4歳児定員25名に対し3人、5歳児定員25名に対し3人、合計105名に対し17人

## II. 事業実施状況

### 1. 理念と基本方針

#### (1) 理念

社会福祉事業の担い手として「安全と安心と心のふれあい」を理念に、福祉サービスの質を高め、地域社会の福祉向上に貢献し、利用者や地域の方々の安心と信頼を得ることを目的とする。

そのために、利用者や地域の方々が「利用してよかった」と感じてもらえるような福祉環境を整えると共に、個々の職員が誇りを持ち、多職種協働で働き甲斐のある仕事に従事できるよう環境整備に努める。

#### (2) 基本方針

老人福祉法等関連法令に基づき、利用者の心身の状態に対応し、適切な介護と必要な相談、援助、機能訓練、健康管理及び療養上必要な世話をを行い、健康で明るく生きがいのある生活を営むことができるよう、利用者の処遇に万全を期するものとする。

### 2. 法人の取組み

#### (1) 経営基盤強化への取組み

社会福祉法人として地域の期待に応え、必要とされる施設が経営基盤の強化に繋るとの考えから、運営方針の実現に向けて各課題に取り組みました。特に重点的に取り組んだことは、コロナウイルスを始めとした各種感染症対策の徹底と入院者の削減対策です。各それぞれ責任者を明確にして他職種の連携が図れるようにした結果、クラスターの防止や、入院者を大幅に削減することができました。

また地域貢献活動の一環として、近隣の自治会と連携して月2回の「買物支援活動」を実施しました。これからも利用者や家族が安心して利用することができ、地域の皆様に必要とされる施設を目指していきます。

#### (2) 職員の資質向上への取組み

質の高いサービスを提供するため、中途採用者の指導の進捗度や指導内容のチェックを強化しました。また既存職員の能力向上を図るべく、自己啓発や各種研修への積極的な参加を促しました。

### (3) 施設・設備の改善への取組み

公益財団法人 J K A（競輪とオートレースの公益団体）からの補助金を利用して特浴槽の入替を実施しました。また令和 6 年 1 月 1 日の地震により、白鳥の里の給水管の破損、施設正面入口のアスファルト陥没など、またしらとりの家では敷地内の電柱の傾きの修復などの修繕を実施しました。

また職員の業務改善及びご利用者様の転倒・転落防止のため、新潟県の補助金を利用して見守りセンサーの 4 台導入と Wi-Fi 工事を実施しました。導入効果として事前に利用者の状態が予測できるようになったことで夜間の訪室回数が削減できました。令和 6 年度も老朽化対策や業務の効率化を図るべく、修繕や設備の入替を実施していきます。

### (4) 各サービス事業の取組み

特養ではご利用者の体調維持・管理に努めました。特に誤嚥性肺炎の削減を目指して歯科衛生士を中心に他職種が口腔内の衛生に意識をもって業務に取り組んだことで、入院者が減少いたしました。令和 6 年度は施設内で口腔衛生の実技試験を実施する予定で、引き続き、技術や意識の向上に努めます。また他職種連携で各種感染症対策を徹底できたことで感染症の拡大を未然に防ぐことができました。

ショートステイでは退職に伴い相談員の入替があり、利用者の減少も考えられたが、事前に問題点や課題などを解決した結果、以前より他職種連携がスムーズになりご利用者の増加に繋がりました。

デイサービスではコロナの影響もあり利用者が低迷していましたが、利用者から意見や要望を伺い、外出機会の増加や麻雀等を実施したところ利用者が増加してきました。

居宅支援では前年度採用したケアマネージャーが慣れてきたことから、前年実績を上回る実績を残すことができました。

小規模多機能では開設以来はじめて登録者数の予算を達成することができました。今後は登録者数を維持しながら、今まで以上に収支の改善に取り組んでいきます。

### (5) 認定こども園の取組み

開園 5 年目となり、園長を中心に先生方の努力により定員に近い園児を受入れることができました。今後は地域の子供の数の減少が推測されることから今まで以上に選ばれる園作りをしていきます。

### 3. 令和5年度各事業部門実績報告

#### ア. 特別養護老人ホーム

##### (1) 入所状況（人）

	実入所者	延入所者	実入院者	延入院日数	死亡者	解約者	稼働率
本年度	100	26,920	86	1,316	11	9	92.0%
前年度	99	26,695	107	1,703	12	9	91.4%
前年比	1	225	△21	△387	△1	0	+0.6P

##### (2) 入所者の介護度別内訳（延人数）

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
本年度	0	0	4,541	10,434	11,945	26,920
前年度	0	0	6,865	10,279	9,551	26,695
前年比	0	0	△2,324	155	2,394	225

##### (3) 入所者の年齢別内訳（令和6年3月31日現在：人数）

	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85~89歳	90~94歳	95歳～	合計
男性	0	1	2	5	2	4	0	14
女性	0	1	5	10	19	16	15	66
合計	0	2	7	15	21	20	15	80

##### (4) 入所者の在り期間（令和6年3月31日現在：人数）

	0~4年未満	4~7年未満	7~10年満	10年以上	合計	平均年数
男性	11	0	1	2	14	3年7月
女性	41	19	3	3	66	3年5月
合計	52	19	4	5	80	3年6月

(5) 入所者の日常生活動作（令和6年3月31日現在：人数）

	歩 行	食 事	入 浴	着脱衣
自 力	1	43	0	10
全介助	79	37	80	70

(6) 特養待機者の状況（令和6年3月31日現在：人数）

待機数	在 宅	老健入所	療養型	入院中	その他
272	124	81	9	37	21

(7) 事故・苦情の発生状況（件数）

事 故	転 倒	骨 折	誤 薬	誤 嚥	意識消失	裂 傷
	8	3	8	1	0	7
苦 情	説明不足	接遇不良	サービス内容	その他		
	0	0	0	0		

イ. 短期入所生活介護（ショートステイ）

(1) 利用状況（人）

	実利用者	延利用者	1日の利用者	稼働率	送迎回数
本年度	96	6,683	18.3	91.5%	1,131
前年度	59	5,955	16.3	81.5%	1,001
前年比	37	728	2.0	+10.0P	130

(2) 利用者の介護度別内訳（延利用者数）

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
本年度	0	82	531	618	3,739	1,131	582	6,683
前年度	7	14	569	774	2,580	1,351	660	5,955
前年比	△7	68	△38	△156	1,159	△220	△78	728

ウ. 通所介護（デイサービス）

(1) 利用状況（人）

	実利用者	延利用者	1日の利用者	稼働率	送迎回数	入浴
本年度	72	4,475	14.4	51.4%	4,311	4,043
前年度	57	4,084	13.2	47.1%	4,081	3,639
前年比	15	391	1.2	+4.3P	230	404

(2) 利用者の介護度別内訳（延利用者数）

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
本年度	0	600	1,146	1,409	466	601	253	4,475
前年度	150	601	923	973	789	325	323	4,084
前年比	△150	△1	223	436	△323	276	△70	391

※1：要支援1に事業対象者延件数0件加算（前年度0件）

エ. 居宅介護支援センター

(1) 要介護認定件数72件（前年度107件）※更新有効期間の関係により増減あり

(2) サービス計画作成件数

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
本年度	122	286	292	279	142	100	46	1,267
前年度	116	236	288	220	195	110	54	1,219
前年比	6	50	4	59	△53	△10	△8	48

※1：要支援1に事業対象者延件数1件加算

オ. 小新しらとりの家

(1) 利用状況 (人)

	登録延利用者	月平均登録者	通い延利用者	宿泊延利用者	訪問延利用者
本年度	315	26.3	4,001	1,938	3,697
前年度	291	24.3	4,013	1,871	2,688
前年比	24	2.0	△12	67	1,009

カ. 実習生・ボランティアの受入れ状況

		延受入れ人数	延受入れ日数
実習生	本年度	7	127
	前年度	0	0
	前年比	7	127
ボランティア	本年度	0	0
	前年度	0	0
	前年比	0	0

※特養 4名 通所・小規模多機能 2名 居宅 1名

キ. みのりこどもえん園児数

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
定員	6	9	15	25	25	25	105
計画	8	15	13	21	21	21	99
実績	8	17	15	20	21	23	104

以上